

令和元年10月1日	
記者発表	
担当課	食品流通課
電話	073-441-2819



和歌山県と学校法人香川栄養学園 女子栄養大学が 包括連携協定を締結します!!

この度、和歌山県と学校法人香川栄養学園女子栄養大学は県民の健康増進や産業の振興などの分野において協力し、相互の活動の発展と地域社会の発展に資することを目的に、包括連携協定を締結します。

学園創立者の香川綾(旧姓横巻)氏は田辺市本宮の出身であり、今回の協定締結を記念して、県庁本館2階の県民ロビーにて香川綾氏の軌跡についてのパネル展示も行います。今後は協定に基づく活動を展開していくこととなります。

1. 協定締結式

<日時> 令和元年10月7日(月) 11:00~11:20
<場所> 知事室
<調印者> 学校法人 香川栄養学園 女子栄養大学学長 香川 明夫
和歌山県知事 仁坂 吉伸

※知事室での協定締結式終了後、県民ロビーにて学長による展示説明、及びびら下がり取材を行います。

2. 協定に基づく連携内容

- ①県民の健康増進、福祉の充実に関すること
(スポーツ栄養に関する研修会の開催、県広報誌への食・健康に関する寄稿記事や健康レシピの掲載、香川綾氏の偉業紹介パネル展示など)
- ②県農林水産業の振興に関すること
(県産食材の機能性のPRのための講演会等の開催、女子栄養大学学食での県産食材メニューの提供、月刊誌「栄養と料理」への県産食材PR記事の掲載など)
- ③人材の交流・育成に関すること
(県内企業等の採用情報や栄養士採用等に関する情報提供、県内就職にかかる情報交換、県内小中学校の栄養士等へのセミナーなどの情報提供)
- ④その他、本協定の目的を達成するために必要と認める事項

<香川綾氏の軌跡パネル展示>

期間：令和元年10月7日(月)~15日(火) ※午前9時~午後5時
場所：県庁本館2階 県民ロビー

<担当>

和歌山県農林水産部食品流通課 生産者支援班/鳥居・足立
TEL 073-441-2819 FAX 073-432-4161

<学校法人 香川栄養学園 女子栄養大学>

坂戸キャンパス：埼玉県坂戸市千代田3丁目9-21

(大学院栄養学研究科、栄養学部(実践栄養学科、保健栄養学科、食文化栄養学科))

駒込キャンパス(学園本部)：東京都豊島区駒込3丁目24-3

(短期大学部(食物栄養学科)、香川調理製菓専門学校)

創立：1933年(家庭食養研究会として発足)

学長：香川 明夫 (※香川昇三・綾の孫)

在籍学生数：2,122人(令和元年)

(大学院・短期大学部・香川調理製菓専門学校全体では約2,800人)

就職先等：病院、受益給食会社、福祉施設等、食品メーカー等

備考：管理栄養士合格者数232名 全国1位(2019年3月卒業生) 累計7,000名以上

<香川 綾>

女子栄養大学の創立者。和歌山県本宮村(現・田辺市)生まれ。加太尋常小学校、湯浅尋常高等小学校、県立師範学校女子部を卒業。付属小学校教諭等の後、東京女子医学専門学校に入学。同校卒業後、東京帝国大学医学部島内科学教室に勤務。

当時、感覚で作られていた料理について材料を数量化し、手順をわかりやすく文章にして、誰もができるように「レシピ」を初めて作りあげ、計量カップと計量スプーンを使った料理を世の中に浸透させた。

また、食品の栄養的特徴を4つに分類、それらのエネルギー量を基準として食事を選ぶことで、バランスの良い食事法を実践できる「四群点数法」を開発。

さらに、自らの生涯をかけて栄養学を実践し、学ぶだけでなく実践することが重要とした「実践栄養学」を提唱するなど、日本の現代栄養学の礎を築いた「栄養学の母」と言われている。



<経歴>

- 1899年 和歌山県東牟婁郡本宮村(現在・田辺市)生まれ(旧姓：横巻)
- 1926年 東京女子医学専門学校卒業 東京帝国大学医学部 島内科学教室勤務
- 1930年 香川昇三(1895年香川県生まれ、1945年没)と結婚
- 1933年 家庭食養研究会 設立
- 1935年 月刊誌「栄養と料理」創刊
- 1948年 財団法人香川栄養学園 創立
- 1949年 東京大学より医学博士 学位取得
- 1950年 女子栄養短期大学 創立
- 1961年 女子栄養大学 創立
- 1969年 女子栄養大学大学院 創設
- 1997年 香川綾 没(享年98歳)